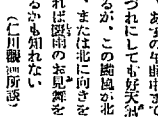


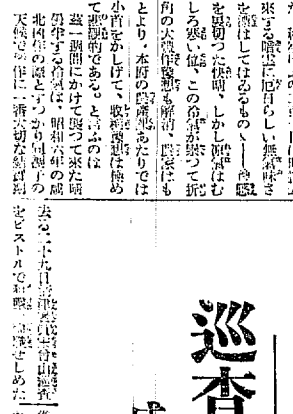
あすの天気大した事なし

二百十日の空は曇れ——現れた大空の曇れ者南緯は現在神威の南西八、九一キロの旁上にあつて中心半徑は七、二八ミリ、北西に向つて十八キロの速度でゆるくと動いてゐる、今のところ南緯は影響を受けてゐないが、明日あたり南緯は荒れくるかも知れぬ、京城附近



冷えと照り込み不足

半島の米作は悲觀



咸興生れ前科三犯の怪漢

大金を持つて端川驛に下車

川原に下りた。津島不審のゆかた
かげの男を脱取締の淵川五郎が

正午入場式……直ちに試合開始

——**催主社本**——

興味満點の組合せ

殖銀對全木浦。平壤對全大邱。

續々乗り込んで

直ちに猛練習を始む

多賀ボビーの十五回戦

實戦を映畫にも撮るこの一戦

明夕！來り見よ！

高商教授ら四十餘名

【今日】午後二時記事
長崎縣警署では昨年
解禁

キヤツブ格の福岡醉
○二林内榮蔵（二五）
（二五）の三名は三月四

長崎方面の共産黨

大檢舉を

母子懨る

母親は絶命

兒を列甲が發見急停車を賦

直ちに清道隊で手當ての
知は追に臨み、子供は生前

英タンク船

爆發

悲戀の二人

添へぬ娘十七の戀


無疑な感道心中を遂げ、兩親九
死にたてた世のなかにはこの世の
なりとして摘みとつた、草花が

込められて優しい心をとめて
て、（左）飛び込み、（右）飛散
肉塊と鮮血は等とられ、（左）鮮血を

はね起

現場目撃者は語る

世のため、人のため、



の祖谷田に、田舎の野に散
たる怪吏あるを一回車の宋
が發見、不審出聞の木一團

せしも際をみて逆しは僅
 国際通運社の創設より
 に随し持ったブローニンダ

現場

も九月二日はホビーの臨行の
として天國に送られた小村源
とのことで、現場には祭統の

き直命の兩選手が故小林の出
たる京成で三度日本魂散す

あす葬儀

「今度の歴史的對照はフィルム

めるため撮影所から四疊の力を援えつけるが、その四疊の

五萬觸光の門明證
庵しに待たれるは明日午

一、物價之平穩

原産地 關島、關島、關島、吉和村
西谷吉彌 島谷小松



人ね尋

今秋の運動會には
是非 **釘本の楽器で御盛大に!!**
●小學 普通學級校用 ソリテ
可愛イ八人組樂隊器
●中等學校 青年團用
五人組樂隊器

内地米取の 鮮米優遇

米穀統制の強化
米穀統制の強化は、米穀の流通を統制し、米穀の価格を安定させることである。米穀統制の強化は、米穀の流通を統制し、米穀の価格を安定させることである。米穀統制の強化は、米穀の流通を統制し、米穀の価格を安定させることである。

根本金利方針未し けふ業務開始の金組聯合會

但し斥候利率で認可申請
實施は開業の日から

金組聯合會は、米穀の流通を統制し、米穀の価格を安定させることである。金組聯合會は、米穀の流通を統制し、米穀の価格を安定させることである。金組聯合會は、米穀の流通を統制し、米穀の価格を安定させることである。

七年度鮮米 買上げ損失額 結局三千萬圓見當

東京爲替保合
新取引員
金光華氏に認可

朝鮮産小麦
製粉て好評
石坂喜蔵氏

仁海米 期店米

大同洋灰會社
年産十一萬屯
順安に採船増設

炭價一擧二圓上げ

環境の好轉を奇貨に
石炭飢饉見れば幸ひ

新東は 一〇〇圓突破

原蠶製造
成績要約

式株 新市の好調に白熱し

猛烈な追撃戦
賣方脆くも陥落

米期 新市薄利

各地米市

山本株式現物店

寺子屋義賊

京染屋

仁海米
期店米

大同洋灰會社
年産十一萬屯
順安に採船増設

炭價一擧二圓上げ
環境の好轉を奇貨に
石炭飢饉見れば幸ひ

新東は
一〇〇圓突破

原蠶製造
成績要約

式株
新市の好調に白熱し

米期
新市薄利

各地米市

山本株式現物店

寺子屋義賊

京染屋

寺子屋義賊

京染屋

仁海米
期店米

大同洋灰會社
年産十一萬屯
順安に採船増設

炭價一擧二圓上げ
環境の好轉を奇貨に
石炭飢饉見れば幸ひ

新東は
一〇〇圓突破

原蠶製造
成績要約

式株
新市の好調に白熱し

米期
新市薄利

各地米市

山本株式現物店

寺子屋義賊

京染屋

寺子屋義賊

京染屋

仁海米
期店米

大同洋灰會社
年産十一萬屯
順安に採船増設

炭價一擧二圓上げ
環境の好轉を奇貨に
石炭飢饉見れば幸ひ

新東は
一〇〇圓突破

原蠶製造
成績要約

式株
新市の好調に白熱し

米期
新市薄利

各地米市

山本株式現物店

寺子屋義賊

京染屋

寺子屋義賊

京染屋

仁海米
期店米

大同洋灰會社
年産十一萬屯
順安に採船増設

炭價一擧二圓上げ
環境の好轉を奇貨に
石炭飢饉見れば幸ひ

新東は
一〇〇圓突破

原蠶製造
成績要約

式株
新市の好調に白熱し

米期
新市薄利

各地米市

山本株式現物店

寺子屋義賊

京染屋

寺子屋義賊

京染屋

仁海米
期店米

大同洋灰會社
年産十一萬屯
順安に採船増設

炭價一擧二圓上げ
環境の好轉を奇貨に
石炭飢饉見れば幸ひ

新東は
一〇〇圓突破

原蠶製造
成績要約

式株
新市の好調に白熱し

米期
新市薄利

各地米市

山本株式現物店

寺子屋義賊

京染屋

寺子屋義賊

京染屋

仁海米
期店米

大同洋灰會社
年産十一萬屯
順安に採船増設

炭價一擧二圓上げ
環境の好轉を奇貨に
石炭飢饉見れば幸ひ

新東は
一〇〇圓突破

原蠶製造
成績要約

式株
新市の好調に白熱し

米期
新市薄利

各地米市

山本株式現物店

寺子屋義賊

京染屋

寺子屋義賊

京染屋

義講學大田稻早

寄贈
東京日報
刊期
毎朝紙本
発行所
東京市牛込區
早稲田大學出版部
電話
二三三三
二三三三
二三三三

非常時日本明日の爲學！

最新學期！

日本の實力は世界を壓した。獨立の學の青年男女の實力は國家を強化せしめる。早稲田大學が學問の獨立を標榜してより茲に五十年、その歴史を背景とする九種の講義録は多年練りに練られて、今や獨學者の伴侶として寸分の隙もない。來り學んで着實せしめられよ。それは非常時國民の責任であり使命ではないか。

中學 義講 講義録 丁修中一・行發同一月 丁修中二・行發同二月 丁修中三・行發同三月 丁修中四・行發同四月 丁修中五・行發同五月 丁修中六・行發同六月 丁修中七・行發同七月 丁修中八・行發同八月 丁修中九・行發同九月 丁修中十・行發同十月 丁修中十一・行發同十一月 丁修中十二・行發同十二月	女學 義講 講義録 丁修女一・行發同一月 丁修女二・行發同二月 丁修女三・行發同三月 丁修女四・行發同四月 丁修女五・行發同五月 丁修女六・行發同六月 丁修女七・行發同七月 丁修女八・行發同八月 丁修女九・行發同九月 丁修女十・行發同十月 丁修女十一・行發同十一月 丁修女十二・行發同十二月	商業 義講 講義録 丁修商一・行發同一月 丁修商二・行發同二月 丁修商三・行發同三月 丁修商四・行發同四月 丁修商五・行發同五月 丁修商六・行發同六月 丁修商七・行發同七月 丁修商八・行發同八月 丁修商九・行發同九月 丁修商十・行發同十月 丁修商十一・行發同十一月 丁修商十二・行發同十二月	法律 義講 講義録 丁修法一・行發同一月 丁修法二・行發同二月 丁修法三・行發同三月 丁修法四・行發同四月 丁修法五・行發同五月 丁修法六・行發同六月 丁修法七・行發同七月 丁修法八・行發同八月 丁修法九・行發同九月 丁修法十・行發同十月 丁修法十一・行發同十一月 丁修法十二・行發同十二月	政治經濟 義講 講義録 丁修政一・行發同一月 丁修政二・行發同二月 丁修政三・行發同三月 丁修政四・行發同四月 丁修政五・行發同五月 丁修政六・行發同六月 丁修政七・行發同七月 丁修政八・行發同八月 丁修政九・行發同九月 丁修政十・行發同十月 丁修政十一・行發同十一月 丁修政十二・行發同十二月	文學 義講 講義録 丁修文一・行發同一月 丁修文二・行發同二月 丁修文三・行發同三月 丁修文四・行發同四月 丁修文五・行發同五月 丁修文六・行發同六月 丁修文七・行發同七月 丁修文八・行發同八月 丁修文九・行發同九月 丁修文十・行發同十月 丁修文十一・行發同十一月 丁修文十二・行發同十二月	建築 義講 講義録 丁修建一・行發同一月 丁修建二・行發同二月 丁修建三・行發同三月 丁修建四・行發同四月 丁修建五・行發同五月 丁修建六・行發同六月 丁修建七・行發同七月 丁修建八・行發同八月 丁修建九・行發同九月 丁修建十・行發同十月 丁修建十一・行發同十一月 丁修建十二・行發同十二月	電氣工學 義講 講義録 丁修電一・行發同一月 丁修電二・行發同二月 丁修電三・行發同三月 丁修電四・行發同四月 丁修電五・行發同五月 丁修電六・行發同六月 丁修電七・行發同七月 丁修電八・行發同八月 丁修電九・行發同九月 丁修電十・行發同十月 丁修電十一・行發同十一月 丁修電十二・行發同十二月
--	--	--	--	--	--	--	--

內容見本進呈 早稲田大學出版部

農業世界

九月號
內容豐富
歡迎訂閱

外交時報

九月號
內容豐富
歡迎訂閱

日本共立火災保險株式會社

資本金 五百萬圓
總行 東京市牛込區
電話 二三三三

ライヂ自轉車

各地信用アル自轉車店ニテ販賣ス
總代理 早稲田大學出版部

高杉味噌

絕對大多數
場造釀油醬杉高

サワ白粉


チタニウムを主體に特殊の成分を配合せる
玉のお肌磨に磨きをかけて
素晴しい化粧美を完成する
氣品ゆたかな近代白粉です

サワ白粉

サワ白粉と化粧品

サワ白粉と化粧品

サワ白粉と化粧品



サワ白粉と化粧品

サワ白粉と化粧品

サワ白粉と化粧品

師範教育

文部省の改革案
に對する議論

「師範教育の改革案」は、文部省の教育行政の刷新を期するものである。その目的は、師範教育の質を高め、教育者の素養を向上させることにある。改革案には、師範学校の設置基準の厳格化、教員採用試験の厳格化、教員養成課程の充実などが盛り込まれている。これにより、教育者の質が向上し、教育の水準が引き上げられると期待されている。

婦人科の科學知識

性的衝動を支配する

女性ホルモン

若返法の神秘はここにあり

ホルモンの分泌は、人間の生理機能を調節する重要な役割を果たしている。特に女性ホルモンは、女性の生殖機能や第二性徴の発現に深く関係している。近年の研究では、女性ホルモンの分泌が減少すると、肌の老化や骨密度の低下などが生じることが明らかになっている。そのため、女性ホルモンの分泌を促進する「若返法」が注目を集めている。

卵巣は月経の周期を調節する重要な器官である。卵巣から分泌されるホルモンは、子宮の内膜を厚くし、受精卵の着床を促す役割を果たしている。また、卵巣の機能が低下すると、月経不調や閉経などの症状が現れる。そのため、卵巣の健康を維持することは、女性の健康にとって非常に重要である。



海 影 氏 ルゼイ ホンケンラフ

スポーツ醫學

大問題となつた
エウアンス選手の急死

「エウアンス選手急死事件」は、スポーツ界に大きな衝撃を与えた。選手は練習中に突然倒れ、死亡した。この事件は、スポーツ選手の健康問題や、過度なトレーニングの危険性を改めて浮き彫りにした。現在は、選手の健康管理や、トレーニングの適正化が強く求められている。

味と栄養を兼ねた
味噌納豆蕎麦等

味噌納豆蕎麦は、健康と美味しさを兼ね備えた食品である。味噌には発酵による消化促進作用があり、納豆は大豆由来のたんぱく質が豊富である。蕎麦は低カロリーで、アレルギーに配慮できる。この組み合わせは、栄養バランスが良く、味も絶品である。

蕎麦は、古くから日本人の食生活に欠かせない食材である。特に夏場には、冷たい蕎麦が人気である。蕎麦は、たんぱく質やビタミンが豊富で、健康に良いとされている。また、蕎麦の皮は、食物繊維が豊富で、腸の働きを助ける効果がある。

近代朝鮮の横顔
長風山

納豆は、大豆を発酵させた食品で、たんぱく質が豊富である。納豆の粘り気は、腸の働きを助ける効果がある。また、納豆には、カルシウムや鉄分などのミネラルも含まれている。納豆は、健康に良い食品として、多くの人々に愛されている。

Table with 4 columns and 10 rows, likely a schedule or list of items.

Willow Bird (Willow Bird) advertisement featuring an illustration of a bird and text about its benefits.

代理店
分店

國嘉進洋文庫
區也通各巨

社友 高橋 慶太郎

[illegible]

大施何れへ靡く

です、チームとしては最近非常に好調ですから思ふ存分勝へるつもりです

手を失つて残念です釜山としては一泊かしてやりたい、と強がりを言ふ所、まあこの一冊は苦難です

は度外視、全選手は

るにしても大きな差は
けの自負があり、

被服廠跡で嚴そかな祭典

早くも震災十周年

全市民默禱・追憶

都を直す時に、**堅固**なるもの
がある、當時の**熱土**は今や**鋪裝**さ
れ、**道々**たる**舗道**となり、**晴天**の空
に**道々**たる**舗道**となり、**晴天**の空
に**道々**たる**舗道**となり、**晴天**の空

半島
球界
最高の大争覇戦

半島
球界
最高の大争覇戦

わが社の懸賞廣告

二日附いて終せしむ

「野球爭霸戰終了後直ちに――」

今宵・日比兩雄は遭ふ

定州郡下の強盜

を監視せしむるであらう。

『新報編輯部』：「一日午前二時頃定案を裁断せしむる」と

昭和二年四月間、前野の捕方へ一名の怪紳が、ばいし銀錢を突つけ

ては有罪人ではないかと

相原宣曹の死（一）

のリング低燃費を左右する非ビは恐るべき左
 カカウスタブローで潮次
 を減殺し善地に追込め
 多勢はつて居るが
 日登勢の陽謀善戦おいて九二式
 低燃費を揚揚飛行機中、空中に
 おいて火薬を起し、西の北側附近
 に着陸、機體は焼失、揚陸者も砲
 撃された間消滅、工事
 の詰りとなつたので同
 將士三十四人中息絶り察
 の九日午後一時より高陽

九日に除算

文藝後援協同會誌を記念す
本知事以下全縣の有志より

軍部や學校の催し

月十八日の薩州軍艦二隻、
第二師團の陸隊部長員出
當日軍艦では第十九、第二
が統戦のため東京の陸軍
長新子隊艦が近日來増す
國合同の下に訓、調、

行を行
れた

の「銀行事務」は軍でも
であるから實現するだらう

團

聞者となり軍部、府内各新
 氣社が後復し
 變に戦死した人々の慰霊祭
 十八日午後三時から園内
 引をする
 蘭洲國で
 國旗全郵
 は遊遊の
 蘭洲國で

三〇八

旱魃の被

龍擊

我軍の戦

産特山頭白
料飲強滋

バ
オイ
イネ
ン?
オイ
イネ
ウウ!!

クエチルツ

[illegible]

